



よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。



よこぜ

No.124

議会ナビ



議会のことを
コンパクトにお知らせ

2019年
令和元年 秋号(9月定例会)

P.2

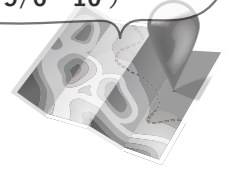
町のお金の使い方を
チェック
平成30年度 決算を認定

P.4

審議した議案とその結果
補正予算質疑をピックアップ

P.5~

7名の議員が登場
町の考えを問う[一般質問]



町のお金の 使い方をチェック

平成30年度 一般会計

入ったお金 (歳入)		
自主財源 45.1%	町 税	11億5653万1981円
	繰越金	1億9542万6777円
	繰入金	1510万2336円
	その他	5602万9065円
依存財源 54.9%	地方交付税	9億7729万1000円
	国庫支出金	2億5541万5773円
	県支出金	1億8427万7192円
	町 債	2億5301万7000円
	その他	2億218万8000円
合 計		34億882万7978円

使ったお金 (歳出)	
民生費	10億1116万8980円
総務費	6億35万4351円
土木費	3億2697万3025円
教育費	3億5191万544円
公債費	2億9102万2260円
衛生費	2億6871万6541円
消防費	1億9374万1086円
農林水産業費	9603万3001円
議会費	6353万9454円
商工費	5847万4159円
合 計	32億6193万3401円

平成30年度 決算に関して議員はココを聞きました (抜粋)



問 町駅伝競走大会は、他町村からの参加者も多く、町のPRになるので、より魅力的な事業になるよう考えられないか。

答 何ができるか考えていきたいと思っています。

問 町営住宅は年間470万円の赤字。いつ頃、取り壊し、その後どうするのか。

答 期間満了を考慮して、令和3年度中に建物の取り壊し工事、用途廃止及び用地の返還の予定です。

問 中山間直接支払制度交付金は第4期が終わるが、今後の見通しは。

答 来年度から、第5期対策として事業が行われる予定で、該当する方々に継続を依頼します。

問 観光案内板の整備について、札所五番語歌堂の案内板が古いままなので、改善、整備してほしい。

答 訪れる方が町内を快適に歩けるよう、正しい情報の提供に努めます。

問 広報は、住民への情報伝達の大切なツールだが、本年7・8月号は、住民対象とは思えない表紙であった。

評価との差を感じる。一番の注目事業である「よこらぼ」事業等の成功も町民の理解があつてこそのものだと思うが、そのあたりの認識は。

答 町内外の評価の格差は認識していますが、各施策等への町内の理解も年々進んでいると考えます。今後まだまだやるべきことがあるので、1つ1つ取り組んでいきます。

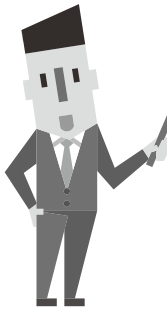
問 タウンプロモーション事業サートビについて2分のPR動画で200万円の事業になっているが、コスト意識は。

答 補助金がもらえるからといってコスト意識不問ではありません。無駄遣いはダメです。ただ、10分の10の補助金事業と町の身銭を切るものとは、コスト意識の精度が違います。

問 タウンプロモーション事業の撮影等の謝礼金70万円、並びに中学生国際交流事業の謝礼金6万円とは何か。

答 タウンプロモーション事業の撮影等謝礼金は、高価な機材を使用している制作に対するお礼です。中学生国際交流事業謝礼金は、宿泊者の送迎とバス移動に対するお礼です。

何にどのくらい使われたのでしょうか？



※平成31年3月1日現在の人口(8290人)で計算しています。

※円未満は四捨五入の計算方法で記載しているため、合計額が一致しない場合があります。

このような経過で議会は
平成30年度各会計決算を
認定しました

新井鼓次郎議員
おおむね賛成だが、中学生国際交流事業並びにタウンプロモーション事業の謝礼金(二重払いの可能性あり)には疑問。再考を促すためにも、この2点のみ反対する。

阿左美健司議員
よこらば関連事業は情報開示がなく正確な情報をもとにした予算審議がされず、支出後の決算報告。予算の使途をチェックする議会の役割が果たせない。使途の透明性の点からも反対。

討論
決算に反対です

大野伸恵議員
債権管理マニュアルの作成や滞納債権の整理がなされ、また今年人口減は79名と微減だった。今後も行政の透明性に努めるようお願いし、賛成とする。

宮原みさ子議員
歳入が前年度比0.8%減、歳出が0.7%増で前年度に続き赤字。限られた財源で適正な活用になっており、良好に財政運営が執行されていると確信し、賛成する。

討論
決算に賛成です

どのような編集体制になっているのか。
答 広報担当と編集委員で作成しており、校正を2回行った後、町長の決裁で発行されます。表紙の件は、貴重なご意見として今後活かしていきたいと思えます。
問 町外向けプロモーションは充実しており、町への町外からの評価は高く、町内



令和元年9月定例会 [審議した議案と結果]

賛成…○ 反対…×
欠席…欠

注) ※印は議長（議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否表明し、その場合は「裁」と記載します)		審議結果	向井芳文	黒澤克久	阿左美健司	宮原みさ子	浅見裕彦	新井鼓次郎	内藤純夫	大野伸恵	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
町長提出議案														
報告	横瀬町の健全化判断比率及び横瀬町の公営企業における資金不足比率について	了承	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	欠	○
一部改正	横瀬町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	欠	○
	横瀬町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	欠	○
	横瀬町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	欠	○
平成30年度決算	横瀬町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	欠	×	○	○	×	※	○	○	×	○	○
	横瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
令和元年度補正予算	横瀬町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町下水道特別会計補正予算（第1号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
人事	横瀬町教育委員会委員の任命について（平塚一寛氏 ※新任）	同意	○	欠	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○

令和元年度補正予算を可決 質疑をピックアップ



一般会計

問 新婚世帯家賃補助金が増額補正となっているが、何件を想定し実態がどうであったか説明してほしい。

答 120月分を当初予算で計上し、現在14件109月となっています。令和婚等により年度の早い段階での申請数が多くなっているため、12月分の増を見込みました。

問 子ども子育て支援法の改正により保育料無償化での予算だが、保護者の負担額が減るのはどの程度か。

答 1号・2号認定こどもは151名で、1446万4800円負担軽減となります。
問 今年度、新規職員2名を採用できなかったが、どのように対応しているのか。
答 1名分は再任用プラス非常勤職員で、もう1名は臨時職員で対応しています。

介護保険特別会計

問 諸支出金の償還金とあるが、繰上償還なのか。

答 決算に伴い、国、県、社会保険診療報酬支払基金へ差額分を償還するものです。

下水道特別会計

問 管渠実施設計等委託料があるが、どの程度の工事を予定しているのか。

答 14区内の管渠工事を前倒しして、全体計画区域を令和7年度を目標に進めています。

7人の議員が
登壇しました



町に考えを問う 一般質問

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

あさみけんじ
阿左美健司議員が聞く！



3年目のよこらば

- 問** よこらばホームページ上に、審査会条例では町長は審査員ではないのに審査員になっている原因は。
- 答** まち経営課長 オブザーバーで出席はするが、採点には参加しない。
- 問** エリア898の施設の位置づけは。夜遅くまで飲酒したり、アルコール販売もしているが、利用規定はあるのか。
- 答** 副町長 公の施設だが、今はその期間で利用規定などはない。利用状況を見て定めていく。開けている時間は職員が管理人としている。
- 問** 898を整備した地元の人には手弁当で、利用する外部のふらふらした人に予算をあてがうと、地元の熱量は冷めるのでは。
- 答** 副町長 地元の人も有意義な時間を過ごしている。最後は地元の人のためになるエリア898である。今後は一緒に考える仕組みを考えたい。
- 問** 地に足をつけた住民福祉に結びつくよこらばを期待するが。
- 答** 副町長 よこらばは外からヒト、モノ、カネを流入させ、人口減少の未来を変えるもの。横瀬に関心を持ち続けてもらうのが大事。

みやはらこ
宮原みさ子議員が聞く！



住みやすい町を目指して！

- 問** 高齢者の認知症に対してどのような支援、活動を行っているのか。今後の取り組みは。
- 答** 健康づくり課長 町では、町民、企業、役場職員、各団体等の方を対象に認知症サポーター養成講座を実施。昨年は小中学校にも実施した。今後も幅広い年齢層に正しく学び、適切に対応できるように継続的に開催していく。同様に気軽に集える息抜きができるオレンジカフェも定期的に開催していく。今年度から高齢者見守りプロジェクトとして認知症の方たちの安全を守るための事業を進めている。
- 問** 就学前の発達障害児の支援として、一貫して相談できる窓口はできるか。また、情報を共有できるサポートファイルの活用は。
- 答** 健康づくり課長 関係する課が連携して切れ目ない支援を実施。県が発行している「サポート手帳」を配布している。
- 問** 自動車の踏み間違い防止装置への購入時の補助は。
- 答** 総務課長 国、県、1市4町の動向を踏まえ、検討していく。

くろさわかつひさ
黒澤克久議員が聞く！



今後の医療を考えよう！

- 問** 町内医療機関の見直しは。
- 答** 町長 町単独でできる事は限定的と理解している。できるだけ定住自立圏の枠組みの中で、秩父郡市で一致団結していかないと状況を良くするのは難しいと思っている。横瀬で小児科オンラインを実施しているのは、将来の医療過疎や医師不足に対応できるようにする意味もある。
- 問** 今後考えられる広域病院化に関して、相談、発言の可能性はあるのか。
- 答** 町長 住民の皆さんが受益者としてお世話になっている事実があれば相談していく。受益者と負担者のバランスは重要。医療のケースは、横瀬と広域、双方の都合のコンフリクト(利益相互)がない気がしている。医師派遣も、県の補助も、まともだったほうがいい。問題提起が必要なら遠慮せずしていく。町を代表しての意見も言うていく。一方、広域でのメリットを大きく享受している。広域行政がうまく進むような観点を考えながらやっていくことだと思

でご覧いただけます。パソコンやスマートフォンなどからは、横瀬町議会のできます。ぜひ議場に足を運んでみてください。お待ちしております！

あさみやすひこ
浅見裕彦議員が聞く！



災害対策をより充実させましょう！

問 「よこらぼ」の情報をいつの時点で公開とするか、見解を示してほしい。

答 まち経営課長 公表できるものは情報提供し、広報等で住民周知を図っている。企業情報等、守秘を課すものとを区別し、公開を進めていく。

問 今年度実施された災害時初動訓練等の概要と実績、課題を示してほしい。

答 総務課長 大雨による土砂災害発生を想定した役場初動訓練、自主防災組織との連携声かけ訪問事業、ドローンによる被災状況調査、炊き出し訓練等を行った。21の自主防災組織、消防団など約900名が参加。区長会等を通じて課題を整理検討し、よりよい訓練となるよう今後に生かしていきたい。

問 町道3175号線の補助金との関係を含めて、今後の進め方示してほしい。

答 建設課長 事業費の2分の1を国の社会資本整備総合交付金で、残りを起債と町費で賄い工事を進めている。今年度三菱マテリアル側から木の間まで接続させ、来年度、舗装して供用開始を予定している。

わかばやし そういちろう
若林想一郎議員が聞く！



安全・安心なまちづくり推進について

問 道路の改良について町長は「道路の修繕や改良に関しては、安心・安全が最優先。それ以外は町の財政状況を見ながら」と答弁しているが、優先順位付けには、より具体的な基準が必要だと思う。基準は何か。また、和田地区の安全・安心は未だ確保されていない。道路改良をスピードアップしてほしい。

答 町長 判断基準は、危険性のある所。幹線や通学路等も基準のひとつ、住民要望は優先順位を決めるとても大切な要素。

答 建設課長 和田地区は、今年度の工事实施に向けて準備を進めている。

問 武甲山登山口への公衆トイレの設置要望について、その後の進捗状況を聞きたい。また、単独登山者の事故に対する対応について伺いたい。

答 町長 仮設トイレは一部洋式化。常設トイレについては、補助金等を利用し、来年度の予算計上を検討中。単独登山者の事故対応については、携帯電話の通話範囲を広げるよう事業者に要望済み。

おおの のぶ え
大野伸恵議員が聞く！



キラッと☆ 小規模商業者へ

問 町内中小企業者へ実態調査やアンケートなどを実施し、個人では発信しきれない部分に町から接触し、地元業者への振興策を実施してほしい。

答 町長 地元業者を伸ばそうと意識し、仕事をしていく。

問 第6次総合振興計画などの作成時期を迎える。新計画のためのアンケートを実施したが、道路・交通網の整備などが上位だった。住民の要望をどう取り入れて持続可能な町を目指すのか。

また女性参画を促すため、各種委員会で積極的に意見を酌み取る努力が必要。

答 町長 町内外の化学反応により活性し、ハード政策も併せ、総合的なまちづくりをしていく。多様な社会の一環として、女性参画を実現していきたい。

問 秩父の県立高校4校存続の政策は、地域を誇りに思う教育が必要と思うが。

答 まち経営課長 ちちぶ定住自立圏で取り組み、民間コンサルタントでの調査を実施する予定。



一般質問をはじめ本会議での発言全文は、図書館に置いてある会議録ホームページにアクセスしてください。また、本会議はどなたでも傍聴

むか い よしふみ

向井芳文議員が聞く！



届け こころの声！

問 23区担当窓口の現状と今後は。

答 総務課長 担当職員が、担当区内の情報収集、区長の要請による会議や行事への参加、行政区との連絡調整、及び毎月の広報の配布等を行っている。平成30年度の相談件数は、トータルで79件となっている。行政事務経験の浅い若手職員を配置しており、職員の人材育成、区の情報収集、信頼関係の構築等に寄与している。今後もさらなる信頼関係を築いていけるよう努め、よりよい制度にしていきたい。

問 ファシリテーター育成と活用について現状と今後は。

答 総務課長 ファシリテーターの育成は必要なことであり、今年度、職員向け研修を予定している。この研修で培った技法を、役場主催の会議等で活かしていきたい。

答 まち経営課長 今後、研修を受けた役場職員が活躍することで、ファシリテーションの意義、重要性、コミュニケーションの楽しさ等を、町民にも伝えていくことができればと考えている。



総務文教厚生常任委員会

マイナンバーカード 取得推進のために！

8月26日に委員会を開催。今回は所管事務調査として、いきいき町民課長より、マイナンバーカードの取得状況及び今後の取り組みについての説明を受け、質疑応答を行いました。

次に教育委員会報告を教育長より説明を受け、質疑応答を行いました。その他、執行部より報告がありました。

産業建設常任委員会



町民の安全のために [ブロック塀対策について]

これまでの取り組みや今後の取り組み等の説明を受け、町内にあるブロック塀の現状、情報収集に関すること、町の補助金制度に関すること、国庫補助に関すること等、質疑応答を行いました。町も調査していますが、危険なブロック塀を見つけたら、ご連絡をいただくと助かります。ご協力よろしく願いいたします。

実現を
願っています

武甲岳人会の皆さん
(10名)



傍聴ナビ

9月定例会を傍聴した方から感想をいただきました。2013年2月、私たちは武甲山の環境と安全な飲み水確保を願い、4585名の署名とともに、登山口トイレ設置を町に要望。トイレの問題について、町がどのように取り組んでいるか、議会を傍聴しました。結果として、具体的な見積り計画がない答弁を聞き残念な思いです。諸事情もあり大変かと思いますが、ぜひ、トイレ設置が実現されることを願っています。

秩父広域市町村圏組合議会



すべての議案が 承認されました

令和元年第2回(7月)定例会を開催。以下の議案が審議されました。

- (1) 水道事業の利益の処分及び決算の認定
- (2) 消防事務手数料条例の一部改正に関する条例
- (3) 水道事業会計補正予算
- (4) 秩父広域市町村圏組合公平委員の選任について



表紙“クイズ de よこぜ”
こたえは 芦ヶ久保にある
「茂林寺」です

舟乗観音は町指定有形文化財（彫刻）であり、芦ヶ久保の茂林寺に安置されています。舟に乗った木彫立像の聖観音で、江戸～飯能～芦ヶ久保を経て、秩父に入る街道沿いにあり、札所巡礼の「手引き観音」とも言われています。



道の駅の前だから、寄ってこないね～

編集を終えて

9月議会は決算認定が主な議案でした。傍聴者も多数見えられ、活発な論議が交わされました。議会ナビは、議会の様子を町民の皆さんに知ってもらい、関心を持っていただきたいと編集委員一同考えています。

限られたページ数の中で、より興味を持っていただけるような紙面づくりができたと思います。ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。今後とも議会が身近なものとなるように努めてまいります。(Y・A)



よこぜ議会ナビ

2019年 令和元年 秋号(9月定例会)

No.124

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 内藤純夫

編集：議会だより編集委員会

委員長／浅見裕彦 副委員長／阿左美健司
委員／大野伸恵・宮原みさ子・向井芳文

東(奔)西(走)



[町村議会議員研修会／フレサよしみ／10月17日]
「廃線の危機を乗り越える夢と戦略」
～ローカル線と地域の活性化～



フレサよしみにて町村議会議員研修会に参加しました。廃線の危機にあった千葉県いすみ鉄道の再建に当たった公募の前社長鳥塚亮氏の実体験による熱い講演内容でした。

[芦ヶ久保農村公園と山の花道／9月21日]

今、どうなっているかな？
議会だより委員が行ってみました

それぞれの公園がつくられてから20年以上がたっています。農村公園は、ローラー滑り台とターザンロープがつくられています。川口市から来た親子が1組遊びに来ていました。池に沿った擬木の橋もあり、整備はされていましたが、ちょっと寂しい気がしました。

山の花道はカタクリの道が立ち入り禁止になっていました。駐車場からの道は、武甲山が目の前に見え、ツツジなど、季節には綺麗になると思われましたが、手入れが行き届いておらず、残念に感じました。

つくった時だけでなく、維持管理をしていくことが大切だと感じました。



「どうやったら人が来てくれるんかサア(山の花道)」

毎年恒例「おいしい給食」試食会



中学生には少し足りないかな？

おしゅうございます

代表監査委員も初めての試食

今の僕にはちょうどいいな

条例や補正予算を中心に審議します。傍聴、お待ちしております！

次の定例会は
12月上旬 開会予定

詳細は議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください